

「あなたと私をつなぐもの」

2014 年 9 月 23 日(火・祝)

会場：Alba Cafe (外苑前)

参加：14 名

司会・文責：野田

1. 概要：

- ・お互いに共有できるものがあると、気持ちのつながりが深くなることなどを対話しました。目隠しをしたせいか、普段より落ち着いた対話になりました。

2. 目隠しを着用した対話に関して

- ・ 4 周年を記念して、いつもと異なり、参加者には目隠しを着用したまま対話して頂いた。手順は以下の通り。
 - ① 哲学カフェの趣旨と、ルール、目隠し着用の趣旨を説明した。
 - ② 初参加の方に慣れてもらうために、簡単に発言をしていただいた。
 - ③ 参加者に目隠しを着用していただき、慣れるために数分間時間を置いたのち、簡単に発言をしていただいた。
 - ④ 哲学対話開始。

3. 「あなたと私をつなぐもの」について具体的に挙げて頂きました。具体的な形をもったモノとそうでないものに分けて質問しましたが、モノかどうかについては、参加者間でずれがあったので、まとめて示します。

- ・ 携帯電話、結婚指輪、パソコン、空気（比喩的表現ではなく、大気）、部屋、お酒、ごはん、電話、言葉、遺伝子（自分と親戚をつなぐもの）、SNS、メール、掲示板、気持ち、恐怖を共有すること、意識、体、電波を通じてつながっていること、同じ職場に勤めていること、におい、共通の目標。

4. つなげるものとは何か

- ・ 人と人をつなげるものには階層がある。誰かと一緒にの時にエイリアンに遭遇して、恐怖を感じた場合、エイリアンは物体にすぎない。エイリアンに対して恐怖を共に感じた体験が、人と人をつなげる。
- ・ 文字や音声の人が人をつなげるが、文字や音声が媒介する中身である、気持ちや意図、目標といったものが人をつなげる。つながるということは、気持ちや意図といったものが人の気持ちやこころを変えることである。

5. 何が人を強く結びつけるか

- ・ 相手を大切に思う気持ちや、相手とつながりたいという気持ちが強いつながりをもたらす。
- ・ 相手に対して、思いやりや共感があることが、強いつながりをもたらす。
- ・ 相手とのつながりに関する認識が、自分と相手ですれが小さいことが強いつながりをもたらす。
- ・ 共有した経験のような過去のものよりも、共通の目標のような、外部にあって未来に関するものの方が人を強く結びつける。

6. 目隠しを着用した対話についての感想

- ・ 言いたいことを、音声だけで表現しなくてはならないので、もどかしく、疲れた。
- ・ 気分転換に何かを見ることが出来ないので、自分の考えと向き合わざるを得ないため、集中できた。
- ・ しゃべっている人の表情が見えないのでつまらない。
- ・ 視線が気にならないのでリラックスした。視覚情報の処理が意外に脳の負担になっていると考える。
- ・ いつもの哲学カフェよりも対話に集中でき、発言者の思考の流れを読むことが出来た。

7. まとめ：

- ・ つながりに関して、関係性や外部性、自分と同じ人間として他者を尊重することなどをバックグラウンドとした考察が行われた。
- ・ 目隠し対話に関しては、初参加の方には負担が大きかったようで、初参加の方が多い場合は工夫が必要だと感じた。司会者としては、目隠しとお題は関連があるが、残念ながら対話には反映されなかった。

以上